

1月16日
常盤地区活性化センターで
除雪支え合い講座が
開講されました。



越後雪かき道場の皆さんをお招きし「雪掘りとうど塾」指南役に除雪活動の指南のしかたを伝授していただきました。



携帯電話でアクセス

市民みんなで見守りとうど塾

見守りとうど塾 研修会

当市社会福祉協議会では、住み慣れた場所でも誰かが安心して生活が送られるよう住民同士が支え合う地域づくりを目指して、「見守りとうど塾」の活動をすすめています。

隣近所の日常的な関わりの中から、何かおかしいなと気づいたときには区の役員や民生委員さんへ連絡したり、介護保険や市のサービスではゆき届きにくいちよつとした助け合いをするなど無理のない範囲で助け合いをする関係づくりを目指しています。

このたび、そんな見守りとうど塾の活動をより推し進めていくため、研修会を開催します。参加費は無料ですが、ご参加いただけません。この機会に地域での支え合いについて、共に考えてみませんか？

日時 3月5日(日) 10:00～12:00
《受付》9:30～ 《開会》10:00～


場所 飯山市公民館 2階講堂

参加費 無料

演題 「住民の支え合いと地域づくり」

講師 上伊那圏域障がい者総合支援センター
かたぎり よしと
所長 片桐 美登 氏

◆プロフィール
1955年 下伊那郡大鹿村生まれ。
病院勤務、障害年金暮らしを経て1996年駒ヶ根市社会福祉協議会に入職し、地域福祉に従事。2015年3月定年退職後、4月から上伊那圏域障がい者総合支援センター所長。
趣味は水彩画、長野日報等に連載。



平成28年度雪掘りとうど塾が開催されました

飯山市社会福祉協議会では、平成18年の豪雪の経験から、雪害が発生した際に弱者世帯の除雪支援を行う、除雪ボランティアの育成を目的とした体験プログラム「雪掘りとうど塾」を行っています。

今年、2月4日～5日にかけて常盤地区で開催し、県内外からの参加者16人、常盤地区区長12人、民生委員7人、その他常盤地区役員4人、飯山市社協職員6人、長野県社協職員1人の総勢46人の参加がありました。

1日目は常盤地区活性化センターに集合し、飯山市の風土、除雪に対する取り組みの座学を行った後、活性化センター周辺で除雪講習を行



いました。地元区長さん、民生委員の皆さんが指南役となり、普段雪にふれる機会がありませんな参加者にスコップ、スノーダンプの使い方を実践して教えていただきました。除雪講習の後は、参加者指南役全員で活性化センター横の田んぼでかんじきを履いての雪上リレーを行い、雪に親しみながら交流を深めました。

2日目は、常盤地区内の4軒の住宅で除雪活動を行いました。参加者は指南役の指導のもと、住宅の周りに高く積もった雪を、スコップで掘り進め、スノーダンプで雪捨て場に運ぶなどの役割分担をしながら除雪を行いました。



除雪活動終了後、活性化センターで修了式、昼食交流会を行いました。民生委員の皆さんが調理してくださった蕎麦やけんちん汁等の飯山ならではの料理を、全員で和やかに談笑しながら味わいました。

参加者からは「実際に雪かきをしてみないと、豪雪地帯での雪かきの苦労が分からないので、身をもって体験できたのは貴重な体験でした」などの感想をいただきました。

ご協力くださった区長さんをはじめ常盤地区社会福祉協議会の皆さん、関係団体の皆さんに感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金にご協力

ありがとうございます

10月1日から12月31日まで「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に行われました。大勢の市民の皆さまからあたたかいご寄付をいただいたことに、心から感謝申し上げます。

戸別募金、個人大口・法人募金・学校募金・職域募金など、市民・商店・企業・学校など多くの皆さまから多大なご協力をいただき、また、区長、民生委員の皆さまには一軒一軒訪問し募金活動をしていただきました。

街頭募金では、多くの皆さまにご協力いただきました。スパーマーケットや道の駅の前で、福祉体験教室「わくわくとうど塾」の参加者や市内児童館などの子どもたちに

よる募金の呼びかけを行いました。11月3日に開催した社協「ふれあいまつり」では、飯山地区子ども会育成連絡協議会の皆さんによる街頭募金も実施されました。

また、「地域をよくする寄付つき商品プロジェクト」として、「焼きカレーの店ペンティクトン」(太田)様に今年もご協力いただきました。今年度にご寄付いただいた募金は平成29年度の事業に配分され、長野県内、飯山市内の福祉事業に使われます。

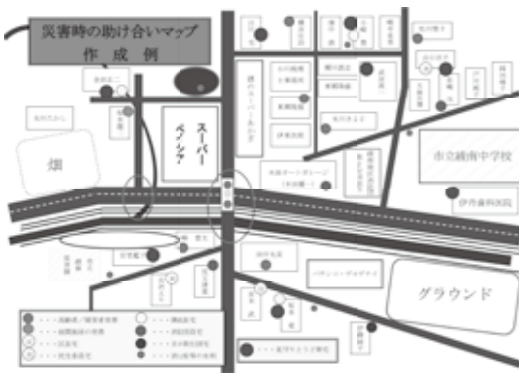
募金の詳しい内容につきましては今月発行の「赤い羽根だより」でご報告させていただきます。ご協力ありがとうございました。



災害時における区内の助け合い『災害時住民支え合いマップ』作りませんか

飯山市社会福祉協議会では、「災害時住民支え合いマップ作成事業」の取組みを市内全地区で進めており、現在市内62区が作成中です。

マップ作成にあたっては、①自主防災組織の結成。②地区内の災害時要援護者の把握(自主防災組織会長(区長名)で、本人の意向確認(申請書兼台帳)の用紙を全世帯に配布して、登載希望世帯に記入していただき、隣組長に回収していただきます。③区内の関係者が集まりマップ作成となります。作成の際には、担当者が



区にお伺いし、お手伝いさせていただきます。

また、作成に必要な地図や備品については、市や社会福祉協議会で用意いたします。

この機会に区内で災害時における助け合いに役立つマップ作成に取り組んでみませんか。

お問い合わせは、飯山市社会福祉協議会地域福祉係までご連絡下さい。

いつもありがとうございます

ご寄附・ご訪問

平成 28 年 12 月 21 日～平成 29 年 1 月 20 日分

ご寄附			施設名等	ご芳名	内容等
ご芳名	物品・金額	備考			
牧野 キヨノ 様	くず入 ご寄附	善意銀行	湯の入荘	齊藤 久遠 様	手芸「干支」の置物
市村 元子 様	くず入 ご寄附			桑原 米子 様	手芸「干支」の置物 押し花「銀河」展示
匿名 様	7,590 円 (10 円玉) ご寄附	湯の入荘		太田地区 社会福祉協議会 様	敬老会写真展示
峰村 和子 様	193 円 (1 円玉) ご寄附			大平 むつえ 様	パッチワーク「干支」 展示
吉平 かず子 様	1,222 円 (1 円玉) ご寄附			平野 歌子 様	パッチワーク「さくら」 展示
匿名 様	342 円 (1 円玉) ご寄附			ナルク飯山 上松 様	フリーマーケット
松澤 たき 様	2,000 円 ご寄附	常岩の郷ながみね		滝沢 周造 様	バスの雪下ろし
常盤地区 更生保護女性会 様	布類 ご寄附			小池 茂次郎 様	清掃ボランティア
齊藤 様	介護用品 ご寄附	飯山学園		警察少年ボランティア 様	餅つき
荻原理容店 様	タオル類 ご寄附			信州プロレス 様	クリスマス会
ご訪問			北部子育て 支援センター	柳とよ江 様	餅つき手伝い
施設名等	ご芳名	内容等		村上 孝子 様	
デイサービス外様	飯山ハーモニカクラブ 前澤 様	ハーモニカ・歌		手塚 正夫 様	
				手塚 三四四 様	
				小林 正子 様	

湯の入荘からのお知らせ

昨年 12 月 19 日、飯山市福祉センターで飯山市老人クラブ連合会の丸山一則
会長から湯の入荘に一円玉募金 136,353 円が贈呈されました。
皆さまの浄財を贈呈していただき、感謝いたします。寄付金は湯の入荘の送
迎バス更新の際の購入費用等に充てさせていただきます。



今月の歌

職員の別れし姿寂しきよ
空高く飛びさりゆくは赤とんぼ
山里に散りしあじさい冬近し
崖の雪トンと落ちて雪の山
娘よりもらしいうれしやクリスマス
風吹きて波に流れし菜の花か
飯山 服部 リエ子

また一つ年を重ねて老いていき
音もなく雪降る夜のさむさかな
飯山 石沢 タツエ

家族愛につつまれ幸せな年迎え
抱きしめてやりたい娘の冬の墓
笑顔から笑顔がcaえるデイサービス
しんしんと雪降る夜の針の冷え
おはようと言えぬ明日を抱いて寝る
常盤 小野 しま

吹く風に寒さ身に染む雪の音
吹雪舞う寺の鐘きき急ぎ足
常盤 ペンネーム「恵」

華やかなウエアーすっぽり身を包み
新雪駆けるひ孫三才
飯山 石沢 タツエ

手を振りて孫子は車中の人となり
バケツスコップ納屋に収めて
義理堅き任人に似てか北の空
包み切れない白銀の御祝儀
飯山 ペンネーム「日文」

霜氷る狗尾草のあまたの葉なり
初冬の明け方きらめき見ゆる
からまつ 落葉松のすかしし見ゆる冬の森
葉のなき森はさむぎむ寂し
千曲川川面に映る秋の森
樹々の紅葉水面にゆるる
飯山 丸山 昌

自然より幾多の優しさ受け取りて
普通の人の優しさ尊し

皆さまの投稿をお待ちしています。
〒389-2253 飯山市大字飯山 1211-1 社会福祉法人 飯山市社会福祉協議会「今月の歌」係 宛
応募締切：3月6日必着（締切日以降に投稿された作品は、4月号に掲載いたします）。
※必ずフルネーム・連絡先（住所・電話番号）の記入をお願いします。

お知らせと募集

この欄に関するお問い合わせ・お申し込みは、飯山市社会福祉協議会 ☎ 62-2840 まで

知 平成 29 年度 ボランティア活動保険・行事用保険加入手続きのお知らせ

保険の加入、詳細につきましては飯山市社会福祉協議会までご連絡ください。

【ボランティア活動保険】
ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償
します。
補償期間：平成 29 年 4 月 1 日午前 0 時～平成 30 年 3 月 31 日午後 12 時
(中途加入の場合は、加入手続き完了日の翌日午前 0 時～)

保険料 (1 名あたり)	A プラン	B プラン
基本タイプ	350 円	510 円
天災タイプ (基本タイプ+地震・噴火・津波)	500 円	710 円

※対象とならないボランティア活動
◎自発的な意思による活動とは考え難いもの
(例)・学校管理下にあたる先生、生徒のボランティア活動 など
◎PTA、自治会、町内会、老人クラブなどボランティ
ア活動以外の目的でつくられた団体・グループが
行う組織運営や団体構成員の親睦のための活動
◎有償のボランティア活動
(交通費、昼食代、活動のための原材料費などの実費の支給を除く)
⇒「福祉サービス総合補償」をご利用ください。
◎自宅でを行う活動
(ただし、日常生活と明確に区別ができ、かつ活動計画書などで
内容が事前に確認できる場合は対象)
◎保険上対象外となっているボランティア活動
(例)・海難救助または山岳救助ボランティア活動
・銃器を使用する害虫駆除ボランティア活動
・チェーンソーを使用する森林ボランティア活動 など

【ボランティア行事用保険】
※対象となる行事
地域福祉活動やボランティ
ア活動の一環として日本国内
で行われる各種行事
(地域福祉活動とは、地域住民
や関係団体、ボランティア、
当事者などが主体的に参加し、
地域社会における福祉の問題
に対し、また地域の福祉を高
めるために取り組む活動です)

A プラン (宿泊を伴わない行事)			
A1 行事	A2 行事	A3 行事	
1 日 28 円 (最低保険料 560 円)	1 日 126 円 (最低保険料 2,520 円)	1 日 248 円 (最低保険料 4,960 円)	
B プラン (宿泊を伴う行事)			
1 泊 2 日 (2 日間)	239 円	4 泊 5 日 (5 日間)	352 円
2 泊 3 日 (3 日間)	293 円	5 泊 6 日 (6 日間)	357 円
3 泊 4 日 (4 日間)	298 円	6 泊 7 日 (7 日間)	362 円
C プラン (宿泊を伴わないかつ参加者が事前に特定できない行事)			
A1 行事			
1 日 28 円 (最低保険料 560 円)			

知 スマイルとうどのご紹介

スマイルとうどは、さまざまな理由で生活の支援が必要な方(利用会員)を、スマイルとうど衆と呼ばれる活動会員
が支援する活動です。飯山市社協では、日常生活で支援を希望される方、スマイルとうど衆として生活支援をしていた
だけの方を募集しています。

- ◆日常的な支援 600 円/時間 (8:30～17:00)
・家事援助(掃除、洗濯、調理、買物、通院・院内介助、薬の受け取り等)
- ◆専門的な支援 1,000 円/時間 (8:30～17:00)
・福祉サービス利用援助等※詳しい内容は社協までお問い合わせください。

【利用者の声】
毎週買い物をしてもらい、
とても助かっています。

☆急募☆
現在、冬期間にスマイルとうど衆の専門的支援として、利用者宅から道路までの雪ふみ、雪片付け等を行っていただ
ける方を募集しています。活動者には 1 時間 1,000 円の活動費が支給されます。わずかな時間でも活動できます。冬
の間だけでも活動していただける方は是非、市社会福祉協議会 地域福祉係までご連絡ください。

知 総合相談 事業の お知らせ

市社会福祉協議会では、次のとおり無料の相談事業を行っています。
市民の方はどなたでもご相談できます。お気軽にお越しください。

- 総合相談
3月21日(火)
9:00～15:00
午後5時～午後7時までは、弁護士による無料相談があります
- ふれあい相談
毎週水曜日
9:00～12:00
飯山市福祉センター(本町)へお越しください。

予約不要

要予約